

群馬県コンベンション施設 基本設計 概要版

平成28年12月7日公表
群馬県企画部コンベンション推進課



設計コンセプト①

機能性を重視した施設

- 華美な装飾を避け、機能性を重視したデザイン
- 来場者の安全や主催者の利便性に配慮した施設計画
- 周辺環境に配慮した外構計画

設計コンセプト②

群馬らしさや地域景観を活かした施設

- 群馬県産木材を活用した内装計画
- 群馬県の産業のイメージを内外装に表現
- 群馬県の地域景観を感じられる植栽計画

設計コンセプト③

自然エネルギーを活かし環境に配慮した施設

- 群馬県の気候特性を利用し、屋根面を太陽光発電に活用
- ランニングコストに配慮し、省エネルギー技術を積極的に採用

設計コンセプト④

地域防災拠点機能を持たせた施設

- 大地震時も天井等の非構造部材の損傷等が生じないように計画
- 防災拠点として活用できるよう、待機スペースや避難スペース等を計画

計画概要

- 計画地： 高崎市岩押町地内
- 計画区域面積： 約11万1,750㎡
- 都市計画区域： 市街化区域
- 用途地域等： 第二種住居地域、近隣商業地域
- 地区計画等： 開発整備促進区（地区計画）設定見込み
- 防火地域等： 建築基準法第22条区域
- 建ぺい率： 第二種住居地域60%、近隣商業地域80%
- 容積率： 第二種住居地域200%、近隣商業地域200%
- 主要な周辺道路 北側：コンベンション施設北口線 幅員27m
南側：競馬場通り線（拡幅予定） 幅員15～25m



【施設構成】

区分	施設	展示場面積	備考		
展示施設	多目的展示施設	10,000㎡	最終目標を20,000㎡程度とする		
区分	施設	面積	収容人数	室数	合計
会議施設	メインホール	1,341㎡	1,000人	1	1,341㎡
	大会議室	643㎡	500人	1	643㎡
	中会議室	304㎡	200人	4	1,216㎡
	小会議室	75㎡	40人	4	300㎡
	合計	—	2,460人	10	3,500㎡

【事業工程】

平成27年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				平成32年度	
第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
基本設計 (約10ヵ月)				実施設計 (約10ヵ月)				工事発注 準備				建設工事 (約24ヵ月)				開所準備・ 運用開始		

【概算事業費】 約280億円

【面積表】

(1) 展示施設

	面積
展示場	10,000㎡
その他	9,210㎡
計	19,210㎡

(2) 会議施設

	面積
塔屋1階	25㎡
4階	2,300㎡
3階	2,350㎡
2階	5,210㎡
1階	3,180㎡
計	13,065㎡

コンベンション施設合計

	面積
合計	32,275㎡

○ 展示施設・会議施設

階数： 地上4階

建築面積： 19,200㎡

延べ面積： 32,275㎡

(展示施設) 19,210㎡

(会議施設) 13,065㎡

○ 立体駐車場

階数： 5層6段

建築面積： 7,080㎡

延べ面積： 34,950㎡

駐車台数： 1,431台

○ その他駐車場等

平面駐車場： 582台

合計駐車台数： 2,013台

自転車： 90台

バイク： 20台

配置計画

【概要】

- 施設は敷地境界からなるべく距離をとって配置し、周辺環境への影響に配慮
- 主要なアクセス道路となるコンベンション施設北口線の正面にメインエントランスを配置
- 倉賀野堰用水路東側を駐車場エリアとし、立体駐車場と平面駐車場で、合計2千台以上を確保

【緑地】

- 周辺環境に配慮し、敷地外周部に幅10mの緑地を計画

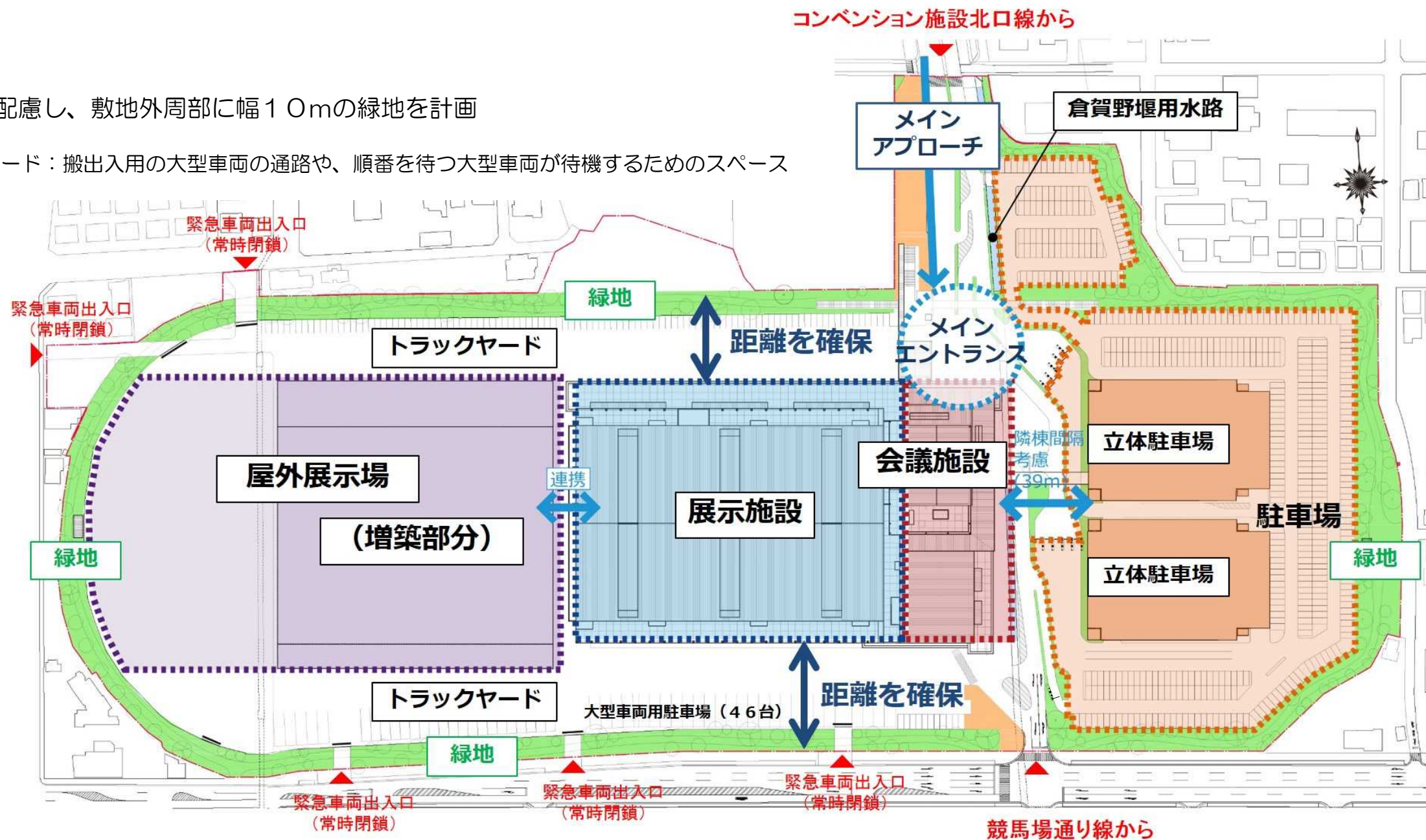
※トラックヤード：搬出入用の大型車両の通路や、順番を待つ大型車両が待機するためのスペース

【展示施設】

- 搬出入の利便性を考慮し、施設の南北に十分な広さのトラックヤードを配置
- 競馬場通り線側に、十分な数の搬出入車両用の駐車場を確保（46台）
- 施設西側に将来増設用地を確保し、屋外展示場として利用

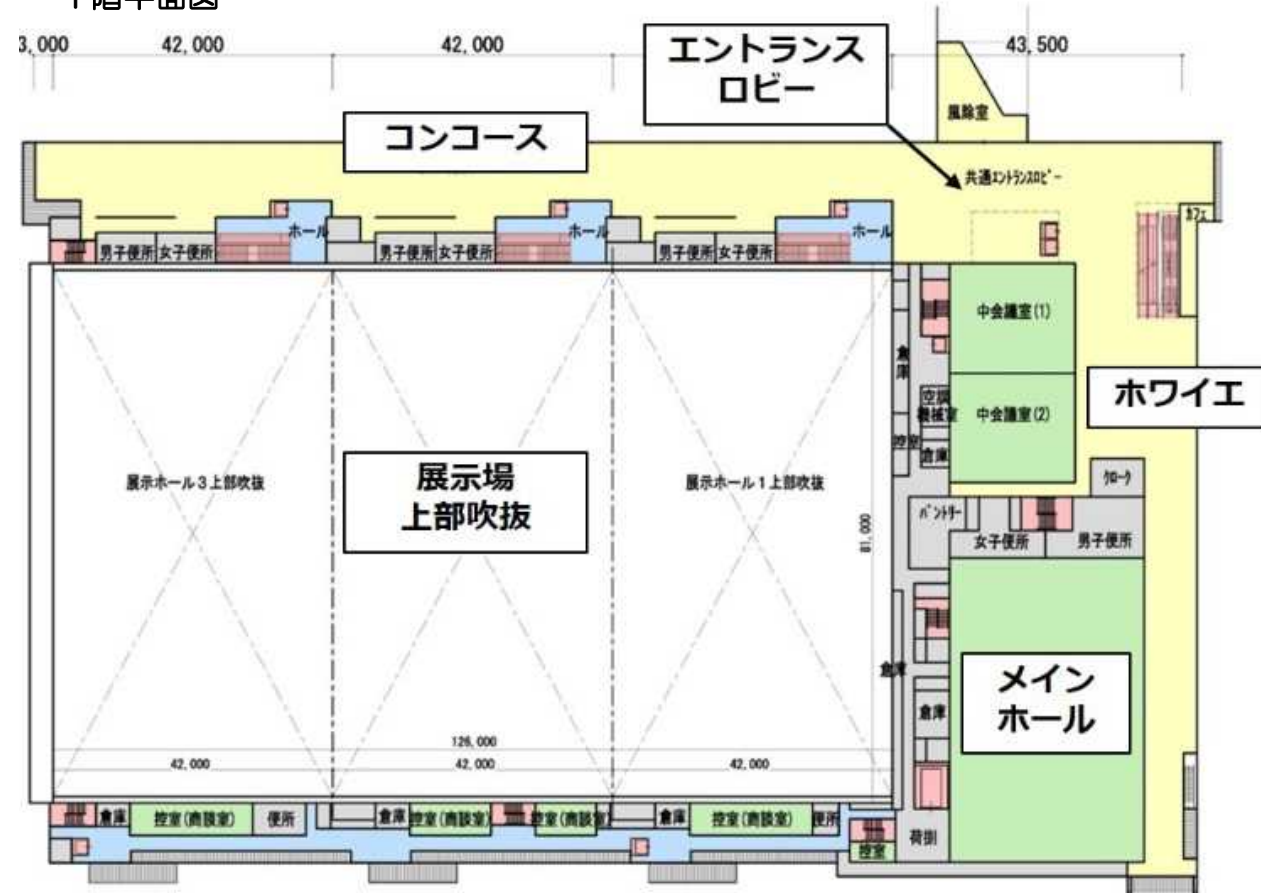
【会議施設】

- 来場者の動線を極力短くするため、展示施設と隣接した位置に積層配置
- 立体駐車場とペDESTリアンデッキにて接続





1階平面図



2階平面図

【展示施設】

- 床下にイベント開催用の設備ピットを計画
- 展示場は1万㎡を3分割可能とし、南北に諸室を配置
- 各区画毎に、南北2箇所の搬出入口を配置
- 2階の南側に商談等、多目的に利用できる控室を配置
- 2階北側にエントランスロビーから連続したコンコースを配置

【会議施設】

- 1階ピロティ部に、公共交通用の乗降場を計画
- 1階に職員事務室や機械室、防災センター等の管理部門を集約
- メインホール及び大、中会議室の西側に、パントリーや倉庫を計画し、サービス動線と来場者の動線を明確に分離
- 4階に群馬の山並みを眺めることのできる展望ラウンジを配置



3階平面図



4階平面図

動線計画

【歩行者】

- 主として、コンベンション施設北口線から進入、退出
- ペDESTリアンデッキを通行することにより、車両動線と分離

【一般車両】

- 主として、コンベンション施設北口線から進入、退出
- 大規模イベント時は、混雑状況により競馬場通り線から進入、退出が可能

【公共交通】

- 主として、競馬場通り線から進入、退出
- 会議施設1階の乗降場にて、来場者の乗降を行う
- タクシーについては、専用のタクシープールを計画

【搬出入車両】

- 主として、コンベンション施設北口線から進入、退出
- トラックヤードを通行し、展示場内部を一方通行にて搬出入作業可能

【VIP車両】

- 主として、競馬場通り線から進入、退出
- その他の車両動線と分離

